

～組合員の皆さまとJAふじ伊豆 三島函南地区をつなぐ地区版広報誌～



▲参加店「おでん屋ほんちゃん」が提供した「ロメインレタスと豚肉の塩レモン炒め」

5月20日～5月29日

## 地元飲食店とコラボフェア開催

生産者グループ「箱根西麓のうみんず」は、三島市の飲食店14店と連携し「ロメインレタスを食べようWEEK」を行いました。同グループが栽培したロメインレタスを使ったオリジナルの期間限定メニューを提供し、認知度拡大、ブランド力の向上を狙います。

イベントは2019年に初開催。プロが作った料理で、ロメインレタスのおいしさを広めようと企画しました。当JAではイベント案内チラシを作成。各店のSNSで掲載するなどしてPRしました。



▲温湯消毒機に種子を投入

5月24日

## 「ユレー病」打開

三島セルリー組合は、以前から問題となっていた原因不明の「ユレー病」が委縮炭そ病と判明したことを受け、種子の温湯消毒技術による病害発生抑制の研究を進めています。同技術は、化学合成農薬を使わず、規定温度の湯に種子を浸して雑菌を消毒する方法です。

現在は、処理された種子と無処理種子を播種し、発芽試験を行っています。

生育に影響がないことを確認できれば、本格導入する予定です。

## 5月28日 プロの実力ご覧あれ

三島函南地区本部は、イトーヨーカ堂三島店の特設会場で、函南町の特産ブランドスイカ「函南西瓜」の販売促進活動を行いました。



▲スイカを切り開けて披露

当JA職員による選果を実演し、伝統的な出荷形態やスイカのおいしさの理由を広く消費者に発信しました。

会場では、選果の実演の後、実際に切り開けて中身を確認、披露。スイカの栽培過程や出荷の様子をまとめた動画も放映し、来店者からは「普段何気なく食べていた函南西瓜の生産、販売努力を知れた」と好評でした。

# みんなのわだかい

6月11日～7月23日

## 「みしまとうもろこし」産地化へ



▲生産者がトウモロコシを直売

三島函南地区本部は、よりよいプラザ佐野で朝採りトウモロコシの直売会を開きました。同地区では、ゴールド系、パイカラー系、ホワイト系の計6品種のトウモロコシが生産されており、総称を

「みしまとうもろこし」として産地化を進めようと計画しています。

イベントでは規格外のトウモロコシで作ったクラフトビールやスイーツなども販売。計7回のイベントは大盛況に終わりました。

## 7月5日 社協に函南西瓜届ける



▲施設の利用者にスイカを手渡す 芹澤組合長ら

函南西瓜組合は、函南西瓜を函南町社会福祉協議会に寄贈しました。地元住民に特産品を贈ることで認知、消費拡大を目指し30年以上前から行っている取り組みです。

同町の障がい者支援施設「伊豆リハビリテーションセンター」で寄贈式が行われ、函南西瓜組合の芹澤清孝組合長らが同センター利用者の代表にスイカを手渡しました。計40玉のスイカを寄贈し、同協議会を通じて39施設へ届けました。

## 7月10日 堂々の一位受賞



▲グランプリを受賞した応募者と平野部会長（中央）

食文化や名物グルメなどの情報発信を目的に、動画の再生数を競い合う「環富士山名物グルメグランプリ2022」が開かれました。三島甘藷部会の平野光直部会長が投稿した「『おもい』を味わう『おもい』三島甘藷（紅あずま）」が最多再生回数を記録し一位を受賞しました。

同部会では、SNSを活用した情報発信に力を入れており、三島甘藷の更なるブランド化を進めています。

## 7月17日 地元野菜でスポーツ栄養学ぼう



▲三島馬鈴薯のレシピを紹介する中野氏

三島市のみしまジュニアスポーツアカデミーは、市内の児童を招待し、三島馬鈴薯を使ったリモート調理実習を行いました。

スポーツ栄養学の普及や、ジュニアアスリート育成、地元野菜の魅力発信を目的としています。食専門のマーケティングコンサルティングをする「食の学び舎くるみ」代表の中野ヤスコ氏が講師を務め、東レアローズ男子バレーボール部の山口拓海選手が参加しました。講座内容は、Youtubeでアーカイブ配信する予定です。







5月23日

### 大きく育ったスイカ見て

函南西瓜組合の芹澤正弥さんが、ひまわり保育園の園児を招待し、食農教育活動を行いました。

芹澤さんの圃場で収穫間近のスイカを見学し、持ち上げて重さを体験。園児らが2月に定植した苗の成長を体で実感しました。収穫したスイカに包丁を入れると園児からは大きな歓声が上がりました。



▲色とりどりのスイカに夢中な園児たち

5月下旬～6月中旬

### サツマイモつる挿し、始まりました!

青壮年部・女性部三島函南地区本部、三島甘藷部会が地域の子どもたちを招待し、サツマイモのつる挿し体験を行いました。収穫は10月中旬の予定で、参加した子どもたちは「大きいおいもがたくさんできますように」と生育を楽しんでいます。



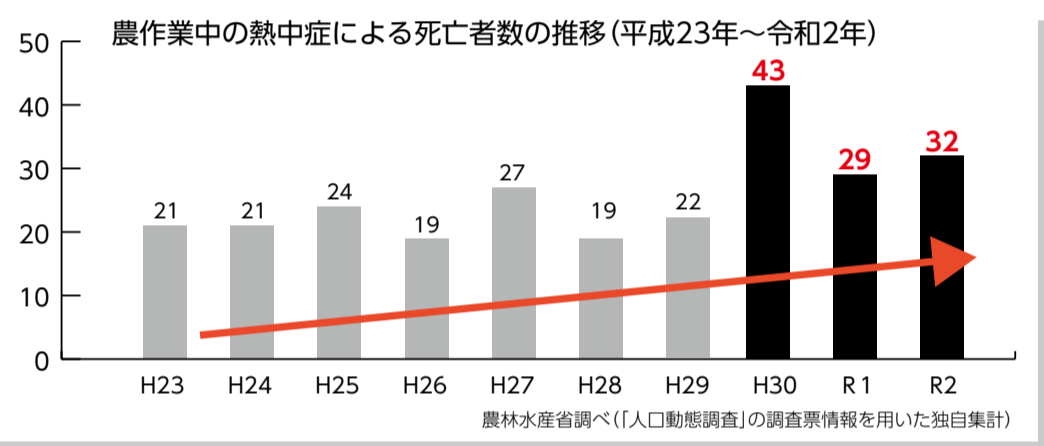
▲一生懸命つるを挿す子どもたち

# 侮るなかれ! 熱中症

体の水分や塩分のバランスが崩れたり、調整機能が正常に働かなくなったりすることで引き起こされる熱中症。重症化すると死に至ることもある恐ろしい症状ですが、正しい知識と適切な行動で防ぐことができます。また、応急処置の方法を知っていれば、命を救うこともできます。

**⚠ 農作業中の熱中症による死者数が急増しています**

直近の令和2年のデータでは32人の尊い命が農作業中の熱中症で失われたことがわかっています。これは平成30年の43人に次ぐ死者数で、近年、急増傾向にあります。



**⚠ 実はあなたも熱中症?**

農業従事者の中には、自ら認識しないうちに熱中症にかかっている方が多くいます。暑さの感じ方は人によって異なり、特に高齢者は脱水症状を引き起こしやすいため、こまめな水分・塩分補給や、周囲と協力しての休憩の声かけなどを重点的に行う必要があります。

**⚠ 適切な予防で熱中症を防ぎましょう**

「水分・塩分補給」と「暑さを逃がすこと」が大切です。

<b>暑さをしのぐ服装</b> ・帽子の着用 ・通気性の良い衣類の着用	<b>水分・塩分補給</b> ・こまめな水分、塩分補給	<b>熱中症になりにくい環境作り</b> ・ハウスや畜舎などの換気 ・遮光や断熱材の施工による温度上昇の防止
---	--------------------------------	--

**「MAFFアプリ」をご活用ください**

農業に携わる皆さまに役立つ情報を農林水産省からお届けするスマホアプリ「MAFFアプリ」。熱中症警戒アラートと連携をしており、熱中症に関する警告の送信機能が実装されています。

ダウンロードはこちらから

二次元バーコードを読み取り、アプリをダウンロードしてください。

MAFFアプリストアのURL  
 Android <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.maff.maffapp>  
 iOS <https://itunes.apple.com/jp/app/id1503326833?mt=8>

## 税務・ローン・年金無料相談日

8月 4日(木)	(税) 北上支店
6日(土)	(ロ) ローンセンター三島
7日(日)	(ロ) ローンセンター三島
10日(水)	(税) 中郷支店
13日(土)	(ロ) ローンセンター三島
14日(日)	(ロ) ローンセンター三島
17日(水)	(税) 三島支店
20日(土)	(ロ) ローンセンター三島
21日(日)	(ロ) ローンセンター三島 (年) 北上支店
25日(木)	(税) 函南支店
27日(土)	(ロ) ローンセンター三島
28日(日)	(ロ) ローンセンター三島

# Information

9月 1日(木)	(税) 北上支店
3日(土)	(ロ) ローンセンター三島
4日(日)	(ロ) ローンセンター三島
10日(土)	(ロ) ローンセンター三島
11日(日)	(ロ) ローンセンター三島
14日(水)	(税) 中郷支店
17日(土)	(ロ) ローンセンター三島 (年) 仁田支店

9月 18日(日)	(ロ) ローンセンター三島
21日(水)	(税) 三島支店
24日(土)	(ロ) ローンセンター三島
25日(日)	(ロ) ローンセンター三島
29日(木)	(税) 函南支店
10月 1日(土)	(ロ) ローンセンター三島
2日(日)	(ロ) ローンセンター三島
6日(木)	(税) 北上支店
8日(土)	(ロ) ローンセンター三島
9日(日)	(ロ) ローンセンター三島
12日(水)	(税) 中郷支店

(税) = 税務相談 10:00~15:00  
 (ロ) = ローン相談 9:30~18:00  
 (年) = 年金無料相談 8:30~15:00